令和８年度

空知総合振興局農業農村整備事業環境情報協議会

議事録

●日　時　令和８年８月６日（木）　13:00～15:30

●場　所　空知総合振興局　５階会議室

●出席者

環境情報協議会委員

・拓殖大学北海道短期大学　学長　山黒　良寛（座長）
・北海道立総合研究機構　中央農業試験場　研究主幹　木村　文彦
・北海道立総合研究機構　さけます・内水面水産試験場　研究主幹　渡辺　智治
・栗山町ネイチャーポジティブ事業推進アドバイザー　高橋　慎
・岩見沢市　農業　平田　学
・栗山町　農業　寺島　晃一

空知総合振興局産業振興部

・調整課　橋本課長、熊倉主幹、綿越主査、向係長、野田主事、佐々木主事、今野主事、小谷松主事、庄田主事、上田主事
・整備課　小山課長、広井主査、西尾主査

●議事概要（◇委員、◆振興局）

南２条中央　（意見など特になし）

不知火

◇　トミヨは淡水型については、レッドデータリストの掲載種となります。
◇　キタドジョウではなく、フクドジョウなので修正のこと。
◇　マドジョウについても、ドジョウに修正のこと。
◇　確認された生き物は、調査箇所で偏りはありましたか？
◆　魚類は、河川への接続箇所である調査箇所で主に確認されました。
◇　地区名はその地区の成り立ちに関係していることがあるので、不知火という地区名の由来を確認すれば、何か環境配慮対策のヒントが得られるかもしれません。

南区第４

◆　動植物の生息環境の変化について、地域住民の代表や土地改良区職員に聞き取りを行ったところ、ヒキガエルやアライグマが増えているとのことです。

新花月第１

◆　地区全体では約８ｍの高低差ですが、区画整理を行うほ場では田差30cm程の切盛りを行う予定です。

豊里追分第１　（意見など特になし）

北学田北部

◇　栗山町においては、最近カマキリが増えているが、触れられていません。生き物調査のサンプルを増やす工夫として、地区の農家（期成会）等に聞き取ることを検討してみてはいかがでしょうか？

◇　生き物調査を年２回行うなど頑張っているが、田んぼの周りでは、除草剤の影響で、どの地区も同じような結果になる傾向があるのは仕方がない部分はあります。

◆　地元団体や土地改良区を通じて地区の農家に聞き取りを行うことで、田園環境整備マスタープランとの整合等について、さらに努めていきたいと思います。

西南西　（意見など特になし）

熊本西

◇　区画整理を行うほ場では田差1.5m～2.0mの切盛りを行う予定とありますが、地区のどのあたりですか？

◆　由仁川の西側において、計画区画の長辺方向が高低方向（山側方向）となるあたりになります。（振興局）

◇　トミヨは淡水型については、レッドデータリストの掲載種となります。

◇　ヤブヤンマではなく、ノシメトンボなので修正のこと。

御茶の水第１　（意見など特になし）

幌達布第２　（意見など特になし）

月浜北　（意見など特になし）

５号線支線　（意見など特になし）

豊沼　（意見など特になし）

中村第２

◇　全景写真において、機場名を明記のこと。
◇　フクドジョウの稚魚について、鮮明な写真撮影を心掛けてください。

沼田　（意見など特になし）

渭の津

◇　概要図において、渭の津排水機場を明記のこと。

毛陽滝の上

◆　区画整理事業の増については、離農跡地の引継ぎと、幌向川の河川敷地の払下げが、主たる理由となります。
◆　比較的起伏のある地区であり、ある程度疎らな整備となります。
◇　受益戸数は変わりますか？
◆　非受益農家の離農跡地を受益農家が引継ぐため、受益戸数は変わりません。

そ の 他

◇　御茶の水地区においては、ヒグマは増えていない（出没していない）ので、地元への聞き取りにあたっては、その地区についての聞き取りを留意してください。
◇　その地区の生き物調査の工夫として、地区の農家（期成会）等に聞き取ることを検討してください。
◇　田差の大きい切盛りを行う地区等においては、水路の段差等による魚類の生息環境の変化について留意してください。
◇　生き物調査等の情報収集にあたり、地区の農家（期成会）や地元団体から聞き取りを行い、田園環境整備マスタープランとの整合等について、努めてください。
◇　また、生き物調査の撮影写真については、専門家に照会する等、正確性に努めてください。
◇　基盤整備は重要であり、環境配慮対策のうえ、頑張ってください。
◆　生き物調査については、撮影写真等について、今後ともご指導をお願いします。
◆　また、その地区の農家（期成会）等からの情報収集に、さらに努めていきたいと思います。

以　上